

06-5 電気チェンブロックの同時運転仕様とパイロットチェン仕様

同時運転仕様

(メインラインカット機能付) 2台～4台を1ヶ所の操作盤で同時と単独の操作が可能です。但し適応機種は200Vのエクセル(フック式)タイプで走行式には不可です。オプションですが操作盤から更に押ボタンコード(BC-23型)を出せば離れた所からも同時運転の操作が可能です。



まこれ
すだけ

同時運転仕様の問い合わせと注文の時

下記の項目を確認してから連絡ねがいます。

- ①本体の名称: 電気チェンブロック
 - ②本体の型式(ESF型かERF型かER2型)
 - ③定格荷重(T)
 - ④揚程(M)
 - ⑤台数(台)
 - ⑥各機(A～D)の操作コード(CC)の長さ(M)
 - ⑦各機(A～D)の電源コード(GC)の長さ(M)
 - ⑧使用期間
1. 4台までの同時運転が可能ですので、2台・3台だけでも使用できます。
 2. 操作コード(CC)と電源コード(GC)の長さは各機毎に異なる場合がありますので、10M単位で各機毎に指定ねがいます。
 3. 電源コードは本体から3M～5M付属していきますがそれ以上の分は別途レンタル(付属電源コードに別途料金ですが5.5スケアまでの20A用または8スケアの30A用のプラグを付けてそれに別途レンタルの電源コードをジョイントします)→[54-1]
 4. 使用開始時には操作盤に必ず1台ずつ5Pメタコンを接続して、切替スイッチを使い1台・1台押して、単独で①と②の運転方向が正しい(同一方向)か確認してください。もし①と②が反対だったり、まったく作動しない時は電源配線の逆相が考えられます。その時は現場の分電盤で、各機毎の配線の赤と黒を入れ替えてください。
 5. 複数台で同時に使用(多点吊り)する場合(同時運転はこれに当たる)の荷重は1台の能力を約75%と見てください→[03-1]
 6. 同時運転はまったくの同調ではありません。長い距離の作動や各機の加重状態により多少は速度が異なる場合があります。その場合は切替スイッチで各機(A～D)の状態を微調整してください。
 7. メインラインカット機能付: 操作盤の①②ボタンの左のボタンが※メインラインカット(オンオフ兼用)ボタンです。解放するにはボタンを右に廻してください。

お願い

使用開始時には操作盤に1台ずつ接続の上、単独で①と②の運転方向が正しいかどうか確認してください。もし、一部の機械が動かなかったり、逆方向の時は、電源の逆相が考えられます。その時は現場の分電盤で、各機毎の配線の赤と黒を入れ替えてください。

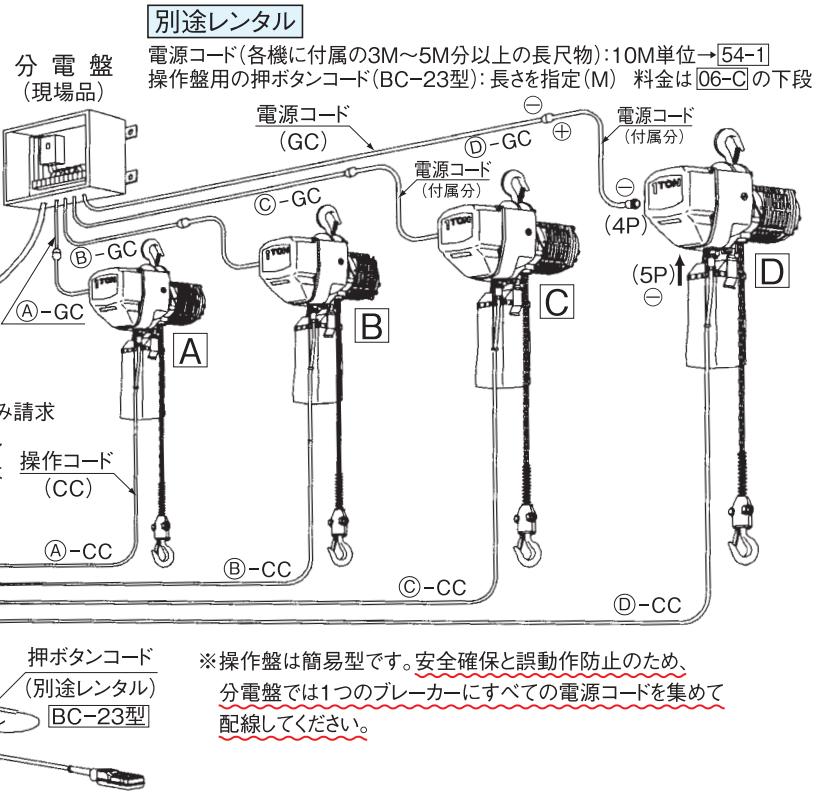
料金について

通常の電気チェンブロックのレンタル料金に下記の金額がプラスされます。

一次側
コード
(全体用)

- ①操作盤の使用料
- ②各機の調整料
- ③操作コード(CC)の使用料 但しこれらは初回のみ請求

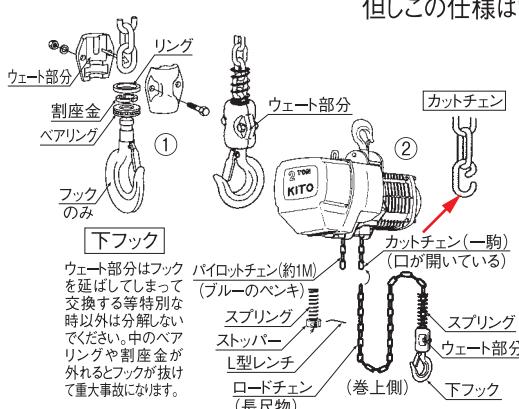
※操作盤の①②ボタンの左のボタンがメインラインカット用のスイッチです。解放するにはスイッチを右に廻してください。



※操作盤は簡易型です。安全確保と誤動作防止のため、分電盤では1つのブレーカーにすべての電源コードを集めて配線してください。

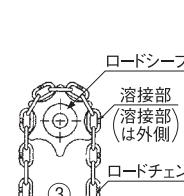
パイロットチェン仕様

高揚程(通常はチェンの長さ20M以上)の時に指定があれば、電気チェンブロック本体とロードチェンを別々にして(パイロットチェン仕様)出庫します。この仕様品には通常、チェンバッグは付いていません。但しこの仕様は電気チェンブロックの構造を熟知されている方のみ使用してください。

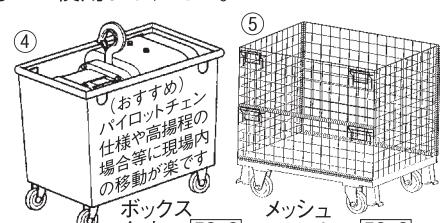


※作業手順書を付けて出庫します。

必ず初めから本体は横にしたりせずに吊下げて運転し、カットチェンにロードチェンを引掛けて上スイッチを押し、ロードチェンを組込んで約1M出たらパイロットチェンを外して、そこにスプリングを入れてからストッパーをしっかりと取付けてください。



※本体内部の駆動用ロードシープに掛かるチェンは上図の様に溶接部が外側になる様にセットしてください。



[25S]と[35M]と[45L]あり [50S]と[50L]あり

1. 長尺物(20M以上)のチェンは必ず束ねてお返しください。そのまま戻されるとチェン未処理として有料になる事があります。

2. 長尺物(特にパイロットチェン仕様)の場合は上図のボックス台車かメッシュパレットをお使いください。キャスター付ですので現場内の移動にも便利です。